

令和7年度第9回朝来市教育委員会 定例会議録

1 日 時 令和7年12月18日(木)

開会 午前9時00分 閉会 午前9時38分

2 開会宣言

3 会議録署名委員の指名 (青田委員) (高内委員)

4 会議録の承認

令和7年度第8回会議録署名委員 (足立委員) (青田委員)

5 教育長報告

6 議事

議案第13号 令和7年度朝来市一般会計補正予算(第7号)について
(教育委員会関係抜粋)

7 報告事項

(1) 第2回朝来市議会定例会一般質問について

(2) 生野庁舎建て替えに伴う発掘調査の報告について

(3) 教育委員会行事予定について

8 その他

(1) その他

(2) 次回教育委員会の日程について

日時：令和8年1月30日（金）9時00分

場所：朝来市役所 本庁舎 201 会議室

(3) こども園訪問の日程について

日時：令和8年1月30日（金）11時00分

場所：竹田こども園

(4) 卒業式・入学式の日程について

3月10日（火）中学校卒業式 3月23日（月）小学校卒業式

4月9日（木）小・中学校入学式

9 閉会

10 出席委員 教 育 長 小倉畑 祐貴

教育長職務代理者 青田 勉

委 員 足立 武裕

委 員 高内 祥子

11 出席職員 教育部長 田中 勉

学校教育課長 神谷 芳彦

文化財課長 谷田 雅彦

学校給食センター所長 藤本 宏子

学校教育課副課長 岡口 徹也

朝来市教育委員会会議録

令和7年度第9回定例委員会（令和7年12月18日）

開会 午前9時00分

○ 事務局

皆様、おはようございます。委員の皆様には、本日の次第を事前に配付させていただいております。また、本日追加でチラシを2枚、机上配布させていただいております。よろしくお願いいたします。

それでは、ここからは教育長に進行をよろしくお願いいたします。

○ 小倉畑教育長

ただいまから、令和7年度第9回朝来市教育委員会定例会を開会いたします。

本日は3名の委員の出席ですので、会議は成立いたします。

本日の会議に出席する職員ですが、田中教育部長、神谷学校教育課長、谷田文化財課長、藤本学校給食センター所長、岡口学校教育課副課長の5名でございます。

次に、次第3です。「会議録署名委員の指名」を行います。

会議録署名委員には、青田委員、高内委員にお願いいたします。

次に、次第4ですが、「会議録の承認」です。令和7年11月20日に開催しました令和7年度第8回朝来市教育委員会定例会の会議録は、委員の皆様事前に配付しておりましたが、何かお気づきの点はございませんか。

特に御意見がないようですので、定例会の会議録は原案のとおり承認することに御異議ありませんか。

それでは、第8回定例会の署名を足立委員、青田委員にお願いいたします。

ありがとうございました。次に、次第5、「教育長報告」に移ります。学校教育課から報告いたします。

○ 神谷課長

それでは、資料1ページ、別紙1を御覧ください。

令和7年11月20日から12月18日までの教育長の動向につきまして、主なものを報告いたします。

11月21日、金曜日、兵庫県中学校長会研究協議会但馬大会が豊岡市で開催されました。

11月22日、土曜日、但馬小学生バンドフェスティバルが開催されました。

11月26日、水曜日、12月議会定例会が開始されました。会期は12月19日までの予定となっております。

11月28日、金曜日、教育委員会学校訪問を実施し、大蔵小学校を訪問しました。

12月1日、月曜日、但馬教育長会議が豊岡市で開催されました。

また、教職員永年勤続但馬地区表彰式が豊岡市で開催されました。

12月2日、火曜日、第8回校長会を実施しました。

12月4日、木曜日、但馬教育委員会連合会教育委員研修会が香美町で開催されました。

12月13日、土曜日、少年少女オーケストラ定期演奏会が開催されました。

12月14日、日曜日、第9回朝来市マラソン大会が開催されました。

12月16日、火曜日、第2回朝来市遺跡発掘調査等検討委員会を実施しました。

12月18日、木曜日、定例教育委員会を開催しております。

また、同日、本日ですが、東河こども園を訪問予定としております。

教育長報告につきましては、以上でございます。

○ 小倉畑教育長

報告が終わりました。何か御質問はございませんか。

ないようですので、教育長報告は終わります。

次に、次第6、議事に入ります。議案第13号 令和7年度朝来市一般会計補正予算（第7号）について、教育部長から説明いたします。

○ 田中教育部長

私から議案第13号 令和7年度朝来市一般会計補正予算（第7号）についての説明を申し上げます。資料は2ページと3ページになります。

まず、2ページを御覧ください。上から追って説明させていただきます。

まず、学校教育課分の小学校遠距離通学支援事業300万円の減額でございますが、スクールバス運行・運転業務の入札減によります委託料の減額をしたものでございます。

次に、小学校整備事業298万2,000円の追加でございますが、令和8年度から三つの小学校におきまして、特別支援学級を新設あるいは増設するに当たりまして環境整備を行うもので、各学校の施設改修に伴う工事請負費及び階段昇降機等、必要物品調達のための備品購入費を追加するものでございます。

次に、小学校要保護・準要保護児童就学援助事業及び小学校特別支援教育就学奨励事業におけます455万1,000円と128万2,000円の減額については、給食費無償化による給食費相当分の減額でございます。

次に、中学校維持管理事業528万7,000円の追加でございますが、市内各中学校におけます生徒の部活動の結果、県大会等上位大会への参加もしくは参加見込みがあるため、部活動振興補助金を追加するものでございます。

次に、中学校要保護・準要保護児童就学援助事業及び中学校特別支援教育就学奨励事業におけます292万2,000円と61万6,000円の減額は、給食費無償化による給食費相当分の減額でございます。

次に、文化財課の関係でございます。

天然記念物保護活用事業2,552万4,000円の増額でございますが、仮称朝来市自然環境保護施設整備工事を進める中で、屋根材の老朽化による雨漏りなどの不具合等が発覚し、追加工事が必要となったことに伴い、設計監理委託料264万7,000円の追加と、屋根及び外壁の補修工事に係る工事請負費2,287万7,000円の追加をしようとするものでございます。

また、全体事業費の中におけます財源充当について、国の交付金17万2,000円、起債1,160万円、ふるさと寄附金、クラウドファンディングでございますが、1,372万2,000円及び一般財源3万円を今回それぞれ追加するものでございます。

次に、学校給食センターの関係でございます。

給食センター運営管理事業2,224万1,000円の増額でございますが、米等の食材費の高騰によります材料費の不足分につきましての増額となっております。

次のページ、3ページを御覧いただきたいと思っております。

小学校維持管理事業及び中学校維持管理事業におけます782万5,000円と397万6,000円の追加につきましては、本年の酷暑による電気使用料の増加と7月から各小・中学校のデマンド設定の緩和を実施し、デマンド値を上げたことによる電気代の追加、また、給食センター運営管理事業につきましても、電気使用料の増加に伴う243万5,000円の電気代の追加を行うものでございます。

最後に、債務負担行為補正につきまして、小学校スクールバス運行委託業務でございますが、令和8年度から令和10年度までの限度額をそれぞれ3,400万円増額し、各年度の限度額を9,300万円とするものでございます。

これは、本年度末をもって市内のスクールバス運行委託契約が終了することに合わせ、令和8年度から遠距離通学を行う児童への支援の見直しを図ることで、さらなる児童の安全な通学環境を確保するとともに、近年の酷暑にも対応した通学支援を拡大するため、スクールバス対象地区を増やすことにより、通年で増便となるスクールバスの費用に対応し、増額を行うものでございます。

以上で簡単ではございますが、議案第13号 令和7年度朝来市一般会計補正予算（第7号）についての説明とさせていただきます。

○ 小倉畑教育長

説明が終わりました。何か御質問はございませんか。

ないようですので、この件は異議なしと認め、議案第13号 令和7年度朝来市一般会計補正予算（第7号）については、原案のとおり承認いたします。

本日の議事が終わりました。続いて、次第の7、報告事項に入ります。

報告（1）第2回朝来市議会定例会一般質問について、教育部長から報告いたします。

○ 田中教育部長

引き続き、私から12月議会一般質問の状況について、報告させていただきます。12月5日から9日にかけて開催されました、第2回朝来市議会定例会一般質問についての概要を説明させていただきます。

別冊の資料を御覧いただきたいと思います。

今回の一般質問につきましては、代表質問3件、個人質問8件の合計11件の質問があり、教育委員会に関係します質問は5件ございました。

まずは、別冊の4ページでございます。

代表質問通告2番、水田議員の質問ですが、4のクマの出没状況と安全対策についてということで、（2）小・中学生の下校時におけるクマとの遭遇が懸念されるが、どのような安全対策を講じ、今後どのような対応を予定しているのかと質問があり、日常的な下校時の安全確保や野生動物出没状況の迅速な共有と注意喚起、地域との連携強化などを確実に継続するとともに、季節に応じた注意喚起の強化や学校、地域、関係機関とのさらなる連携の強化充実を図り、児童生徒の安全確保に一層努めてまいりたいと回答しております。

次に、7ページを御覧いただきたいと思います。

通告3番の関議員から、2の日本遺産「銀の馬車道・鉱石の道」を活用した本市の取組についてということで、（1）「銀の馬車道・鉱石の道」開通150周年を迎えるに当たり、記念イベントや広報など取り組む予定はあるかと質問があり、教育長から節目の年を迎える契機に関係部局等と連携を図りながら生野銀山や日本遺産の「銀の馬車道・鉱石の道」の魅力や価値をイベントや講演会などの開催などにより、市内外により一層広く発信するとともに、次世代へと着実に継承していくことが重要であると回答しております。

次に、9ページでございます。

個人質問の通告1番、加藤議員から3の思春期教育についてということで、（1）近年、ネット上の性情報の氾濫等を背景に、市内でも児童生徒間に性に関するトラブルが顕在化しており、思春期教育の充実の必要性が高まっていると考えるが、教育長の認識を問うと質問があり、思春期の子供たちへの教育は、児童生徒一人一人が自分自身の体と心を理解し、他者を大切にす態度や行動を身につける上で不可欠なものであると認識している。発達段階に応じ、系統的に性に関する指導を行っており、人権教育やメンタルヘルスに関することへ

も関連づけながら、子供たちの心と体について指導している。相手の尊厳を大切にし、社会生活の基盤となる力を育成する取組を進めていると回答しております。

また、(2) 市内学校では思春期に関する講義を学校独自で総合的な学習の時間等に外部講師を招いて行っている。その外部講義の目的、対象学年、授業時数、内容の現状を問うとの質問に対し、教育長から和田山中学校では1・2年生を対象として、2時間の講義を実施し、性行動に伴うリスクや同意の重要性、命の尊さや育児の大切さについて学んでおり、生野中学校においても3年生を対象に、助産師による2時間の講義を行い、生命の誕生や性被害防止、多様な性について理解を深めている。各校において、助産師をはじめとした専門職の知見を活用しながら、児童生徒が思春期の心と体について正しく理解できるよう取り組んでいくと回答しています。

さらに、(3) 現在の思春期教育を拡充し、国の推進する「SOSの出し方教育」「生命の安全教育」「プレコンセプションケア」を含む思春期教育を、市内全学校で小学4年から中学3年まで1年に1回行うことを目指すべきと思うが見解を問うとの質問に対し、教育長から「SOSの出し方教育」や「生命の安全教育」「プレコンセプションケア」など、国が推進する取組も大変意義があるものと認識している。今後は、これらを個別の取組にとどめるのではなく、関係部署や学校運営協議会とも連携するなど、全ての児童生徒が思春期教育について学べ、将来の社会生活に希望が持てるよう、研究を進めてまいりたいと回答しております。

次に、10ページでございます。

通告2番、吉田議員から2の10年後の生野中学校の生徒数は全体で何人かと質問があり、1年生3人、2年生7人、3年生14人の合計24人の見込みであると回答しております。

続いて、6の学童クラブで受け入れるべき児童の受入れが行われていない実態があるのではないかと質問に対し、障害などの有無にかかわらず全ての児童を対象として、一人一人の状況を丁寧に確認し、保護者と相談を重ねた上で利用につなげている。今後とも、全ての児童にとって過ごしやすい学童クラブとなるため、引き続き受入れ環境の改善に取り組んでまいりたいと回答しております。

次に、24ページをお願いいたします。

通告8番、日下議員でございます。2の教育費と教育の質ということで、(1) ①人口減少で教育費が削減されていないか。教育施設や教育環境に格差が発生していないかと質問があり、教育長から本市では、状況に応じて重点化を図りながら、教育環境の維持向上に取り組んでおり、具体的には、すべての教室へのエアコン設置、屋内運動場の空調整備についても全校で整備を終え、校舎等の大規模改修も計画的に進めているところである。令和7年度には児童生徒一人一台のタブレット端末の再整備も行い、ICTを活用した学びの充実にも

努めているところである。

教育環境の格差については、人口規模や地域性により教育環境には一定の違いがあると認識しており、その中であって本市では、地域や学校規模の違いにより教育の質に差が生じることのないよう、計画的かつ均等な整備を継続してきたところであると回答しております。

また、(4) 働く場の確保で子育て世代の移住及び教育環境の都市並み投資は必要と考えるが見解はどの質問に対し、教育長から本市の教育は第4期朝来市教育振興基本計画において、「ふるさと朝来で学ぶ未来を創る人づくり 豊かな心を育成する地域総ぐるみの教育の推進」を基本理念として掲げ、学校、家庭、地域が連携し、地域にある自然や歴史、文化、そして地元企業の魅力に触れる教育活動を通じて、ふるさと朝来への誇りや愛着を育むことを大切にしている。

本市における特色のある学びの取組として、例えばALTを市内8校に配置しての授業体制の構築、オレゴンやバルビゾンとの国際交流事業など、地方にいながら子どもたちが外国に触れることのできる機会を提供しており、都市部の学校よりも充実した内容であると考えている。学校規模が小さいことは否めないが、児童生徒個々の実態に応じた授業づくりに努めており、きめ細やかな指導体制を充実させていると回答しております。

また、25ページになりますが、3の学校施設の有効活用ということで、(1) クラブ活動の地域展開構想と学校施設の活用範囲についての考えを聞くとの質問に対して、教育長から学校施設の活用については、現在も学校施設の活用ということで、社会体育施設とは別の規則の中で行っていることがあろうかと思う。地域クラブ等、この部活動の地域展開が進む中で課題として考えているのは、それが校舎の一部とかいうことになってきた場合、セキュリティー面で考慮が必要な部分があると思われ、今後適切な範囲での貸出しということを研究してまいりたいと回答しております。

以上が、12月議会定例会におけます一般質問の概要報告となります。

○ 小倉畑教育長

報告が終わりました。何か御質問はございませんか。

ないようですので、次に、報告(2)に移ります。生野庁舎建て替えに伴う発掘調査の報告について文化財課から報告いたします。

○ 谷田課長

それでは、生野庁舎建て替えに伴う発掘調査の報告についてということで、資料は4ページをお開きください。

概要を添付しております。今回の発掘調査は、生野庁舎建て替えに伴いまして、文化財保護法に基づいて実施をしたものでございます。

調査期間は、令和7年10月20日から12月5日までの間、実施いたしました。

調査については3か所トレンチを掘りまして、108平米ということで実施しております。トレンチといいますのは、遺跡であったり、地層であったりというものを確認するための掘る溝といいますか、穴という意味でございます。

建設予定地につきましては、生野の中心部で、これまで人の暮らしが営まれてきた場所ということで、その場所には衆議院議員を務められた浅田貞次郎氏の邸宅があった場所として、生野の中でも知られているところでございます。

その中で今回調査いたしまして、時期というものは明確ではないんですけども、出土した陶器などから江戸時代初め、17世紀初めと推測される製錬遺構が確認されました。

4ページの写真を見ていただきますと、黄色の部分というのが鉱石を砕く際の土台や鉱石をすり潰します叩き石、そしてその周囲には製錬炉と書いているんですけども、土が焦げたような跡というものが確認されておまして、これは鉱石から鉱物を取り出すための製錬炉であろうということで考えております。

町の中心部においてこういった製錬、生野銀山の近くというものはあるのかなとは思っておったんですが、生野中心部においてもこういった製錬の跡などが見つかったということは、当時の生活の姿というものを考える上で、大変貴重な発見ということで見つかったということでございます。

11月の30日には、現地の見学会というものを実施いたしました。地域の方、約20名の方が参加されまして、生野の歴史の深さを感じていただける貴重な機会になったのかなと考えております。

報告につきましては、以上です。

○ 小倉畑教育長

報告が終わりました。何か御質問はございませんか。

見学会は、市外の方が見えたりするようなことはなかったのですか。

○ 谷田課長

市外の方はいらっしゃらなかったんですけども、生野の方を中心に山東町の方であったりとか、町外からの方は数名いらっしゃいました。

○ 小倉畑教育長

地元の方がよく知っていただいて誇りを持っていただくのが一番だと思います。ありがとうございました。

それでは、次に進みます。報告(3)教育委員会行事予定について、学校教育課から報告いたします。

○ 神谷課長

それでは、報告（3）教育委員会行事予定につきまして、説明させていただきます。資料の7ページ、別紙2を御覧ください。本日から1月末日までの予定を記載しております。主なもののみ説明させていただきます。

12月18日、木曜日、本日ですが、通学路安全推進協議会を実施します。

12月21日、日曜日、部活動地域展開ミーティングをさんとう緑風ホールで開催します。

1月8日、木曜日、第9回校長会を開催いたします。

1月11日、日曜日、二十歳を祝う会が開催されます。

1月27日、火曜日、朝来市部活動在り方検討委員会を開催予定としております。

1月28日、水曜日、教育委員会学校訪問を実施し、和田山中学校を訪問します。

1月30日、金曜日、定例教育委員会を開催します。

また、同日、竹田こども園を訪問します。

以上で、報告（3）教育委員会行事予定についての説明とさせていただきます。

○ 小倉畑教育長

報告が終わりました。何か御質問はありませんか。

1月27日の部活動在り方検討委員会は、第3回目になります。去年も3回やって、これで一応一区切りにはなるんですけども、これに伴いまして冒頭にありました活動ミーティング、お配りしているものが21日に開催されます。部活動の朝来市の地域展開の計画を在り方検討委員会等を踏まえてつくっていくわけなんですけれども、そのパブリックコメントが今月24日から1月22日まで約1か月間ありますので、ぜひ御覧いただいて一読していただくとともに、御意見をいただいて、またよりいいものにしていきたいなということを思っております。

1月28日の市教委の学校訪問、これで今年度の学校訪問はこれまでで、大変お世話になりましたけれども、最後ということになりますので、どうぞよろしく願いいたします。

以上で、本日の報告事項は終わりましたので、次に次第8、その他に移ります。

最初に、（1）その他についてですが、ほかに各課から報告事項はありませんか。

○ 神谷課長

学校教育課からお知らせさせていただきます。先ほど教育長からございました部活動地域展開のプロジェクトにつきまして、今月12月21日の日曜日ですが、「わくわく！放課後や休日の活動創造ミーティング」を開催させていただきます。場所につきましてはさんとう緑風ホールで、時間は10時から12時までの予定としております。

募集対象といたしましては、当事者であります小学校3年生から6年生とその保護者、そ

れからまた中学校1年生から2年生とその保護者ということで、ほかにもスポーツ・文化芸術クラブ等チームで活動している関係者、また活動してみたいと思っている方も市民を対象としております。

内容につきましては第1部と第2部を設けておまして、第1部では部活動在り方検討委員会の委員長であります兵庫教育大学大学院の森田教授から講演をいただきます。それから、市の教育委員会から今後の取組でありますとか、スケジュール計画内容についての概要を説明させていただきます。

2部としまして、こどもミーティングということで、子どもから意見を聞く機会を設けたいと思っています。併せて、保護者それから関係者との相談会を実施したいと思っております。

また、裏面につきましては、同時に募集团体、登録クラブ、地域で活動されているクラブにつきまして、説明会で登録していただくための説明会をするんですけれども、登録クラブの募集も併せてしておりますので、またよろしく願いいたします。

学校教育課からは以上です。

○ 小倉畑教育長

何か御質問はありませんか。

100名程度を見越していますけれども、まだ足りていないようです。それから、兵庫教育大学の森田教授、教授と言ったら、おじいさんみたいな方かなと思われるかもしれませんが、そんなことはありませんし、とてもはつらつとされた方です。このお話を聞いていただくだけでも、方向性というのは分かるというか、共有できるのかなと思いますので、ぜひ足を運んでいただくなり、ほかの方に呼びかけていただけるようお願いできたらなと思います。

そのほかの課からございませんか。

文化財課、お願いします。

○ 谷田課長

それでは、文化財課から2点ございます。お知らせと報告ということで、まずお手元にチラシを置かせていただいておりますが、令和7年度の竹田城跡へリテージ講座を2月7日の土曜日、あさご・ささゆりホールで開催いたします。

講師につきましては、大河ドラマで来年度「豊臣兄弟！」が放映されますけれども、その建築考証、時代背景なんかを担当されております三浦正幸氏に城郭の建築から見る竹田城についてということで御講演をいただきまして、歴史文化についての教育向上を図りたいと考えております。

昨年は11月23日に渡邊大門氏に来ていただいて御講演いただいたんですが、今回2月と

ということで寒い時期にはなるんですけれども、開催したいと思っております。

周知につきましては、市内への折り込み、それから各文化施設、公共施設などにチラシを置いたり、ホームページで周知を今後させていただこうと考えております。

ヘリテージ講座については以上でして、もう一点が報告ですけれども、今年の5月に埋蔵文化財センターの企画展ということで、生野鉦山及び鉦山町の文化的景観写真公募展というものを実施するというので、応募期間については10月1日から11月30日の間に公募をしておりました。

その結果、写真の応募が一般の部で31名の方から応募がありました。また、小・中学生の部では27名の方から応募がありまして、先般審査員をしていただきます藤原次郎氏に審査を行っていただきまして、各賞が決定いたしました。

昨日から受賞者につきましては、ホームページで見えていただけるように公開させていただいております。今後、入賞作品につきましては、埋蔵文化財センターのホールで展示していきまして、3月に表彰式を予定しているということでございます。

報告とお知らせについては、以上です。

○ 小倉畑教育長

何か御質問はないでしょうか。

多分展示期間は、芸術の森美術館では朝展をやっていて、絵とか写真とか、それから彫刻みたいなものとか、立体、そんなものも展示されていると思いますし、出にくい時期ですけれども、また御覧いただけたらなと思います。

そのほか報告事項はありませんか。

では、次に進みます。(2)の次回教育委員会日程について、学校教育課から説明いたします。

○ 岡口副課長

次回の日程です。令和8年の1月30日金曜日、午前9時からとなります。場所は、市役所本庁舎の次は4階ではなく、2階になります。2階の201会議室になりますので、よろしく願いいたします。

以上です。

○ 小倉畑教育長

次回の定例会につきましては、今あったように1月30日ということで午前9時、早いんですけれども201会議室で、よろしく願いしたいと思います。

(3) こども園訪問の日程について、学校教育課からお願いいたします。

○ 岡口副課長

こども園の訪問でございますけれども、先ほどの1月30日の定例教育委員会が終わった後、同じ日の11時頃からを予定しております。場所については、竹田こども園になりますのでよろしく願いいたします

○ 小倉畑教育長

それでは復唱は控えて、(4)卒業式・入学式の日程について、学校教育課から説明をお願いします。

○ 岡口副課長

前回もお伝えしましたが、卒業式と入学式の日程を再度お知らせいたします。

まず、卒業式です。中学校が3月10日の火曜日です。時間等は、まだ今学校に確認中でございますけれども、基本は午前中かと思っております。

小学校の卒業式が3月23日の月曜日、同じく午前中になると思います。

次、入学式ですけれども、小・中学校は同じ日ですが、4月9日の木曜日、午前午後と分けて小中と行います。

ちなみに始業式については、今まででしたら始業式、入学式と続いておりましたが、一日間を空けるようにしておりますので、4月7日の火曜日に始業式、1日空けて9日に入学式という形にしておりますので、よろしく願いいたします。

また、教育委員の皆様につきましては割り振り等させていただきますので、お世話になりますけれども、よろしく願いいたします。

○ 小倉畑教育長

それでは、それぞれ御確認をお願いしたいと思いますし、お体を空けていただきますようお願いいたします。

これ以外にも、4月1日の辞令交付式にお越しいただくことになっていたり、4月の第1回校長会、去年は10日でしたけれども、ちょっと私、来年度は控えていませんけれども、第1回の校長会で顔見せをしていただくということもありますので、年度末から年度当初にかけてはお忙しいことですが、繰り合わせをお願いしたいと思います。

それでは、以上をもちまして令和7年度第9回教育委員会定例会を閉会いたします。ありがとうございました。

閉会 午前9時38分